

## 高齢者フレイル等予防推進事業の実績

事業内容		令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)				
		モデル事業 7月～	市単独事業	後期高齢者医療広 域連合から受託				
1	事業の企画調整等	事業全体の企画立案・調整・分析・評価等		直営	直営	直営		
		KDBシステム(※)を活用した地域の健康課題の分析等		委託	直営	直営		
		医療関係団体等との連絡調整		直営	直営	直営		
2	高齢者に対する個別支援 (ハイリスクアプローチ)	吹田市フレイル等予防栄養相談(委託)		利用者数(人)	15	10	17	
		健康状態不明者 アウトリーチ	受診勧奨通知		実施人数(人)	—	—	965
			積極的介入 (訪問のみ)		実施人数(人)	20	26	—
			積極的介入 (アンケート・電話・訪問)		実施人数(人)	—	—	27
3	通いの場等への積極的関与 (ポピュレーションアプローチ)	地域ぐるみでフレイル予防講演会		実施回数(回)	—	—	2	
				延べ参加人数(人)	—	—	66	
		健康相談会		実施回数(回)	—	—	94	
				延べ参加人数(人)	—	—	778	
		低栄養リスクチェック及び低栄養予防教育		実施回数(回)	21	9	25	
				延べ参加人数(人)	188	74	160	
		出前講座		実施回数(回)	—	—	8	
				延べ参加人数(人)	—	—	221	

※ KDBシステム:国保データベースシステム。国保連合会が保有する健診・医療・介護の各種データを活用して統計情報や個人の健康に関するデータを提供し、保険者の効率的かつ効果的な保健事業の実施をサポートすることを目的として構築されている。